

保育所等における保育の質 の確保・向上に関する検討会

平成30年8月2日

社会福祉法人 日本保育協会

社会福祉法人 日本保育協会について

【沿革】

- 昭和 3 7 年 社団法人 日本保育協会として設立
- 昭和 4 6 年 調査研究事業を開始
- 昭和 4 8 年 社会福祉法人 日本保育協会として改組
- 昭和 4 9 年 保育関係者の研修を開始
- 昭和 5 1 年 育児電話相談「ママさん 1 1 0 番」を開設
- 平成 1 4 年 登録事務処理センター設置

【会員】

- 1 認可保育所
- 2 幼保連携型認定こども園
- 3 保育所型認定こども園
- 4 小規模保育事業A型及びB型
- ※ 5 6 支部組織 ※ 女性部 ※ 青年部

【事業内容】

- 1 保育に関する連絡調整
- 2 研修会等の実施
- 3 調査研究の実施
- 4 子育て家庭に対して育児電話相談を実施
- 5 保育士登録事務（都道府県からの委託）

保育の質について

○保育施設全体及び個々の保育者の質の向上

○保育所保育指針及び幼保連携型認定こども園教育・保育要領が基本

○保育所保育指針等の改訂やキャリアアップ研修の実施が大きな契機

研修の実施について

実施方法の特色など

- ・ 中堅保育士から主任保育士、施設長の研修を実施
- ・ 従来から事前課題、事後課題の提出をもって修了証を発行
- ・ 受講者へアンケートを実施
- ・ その時々に関心事にあわせた研修を実施
 - 保育所保育指針等の改訂に併せた研修
 - 認定こども園の移行・設立を検討している方を対象とした研修
 - 働きやすい環境づくりセミナー
 - 実習指導者研修
- ・ 支部等の要望等も踏まえてキャリアアップ研修を実施（東京・大阪の指定あり）
 - 6分野＋マネジメント研修

平成29年度 研修実績一覧

(開催日順)

№	研修会名	開催地	会場	開催日	日数	定員	申込数	受講者数	備考
1	障害児保育担当者研修会	大阪開催	ホテルモントレグラスミア大阪	平成29年5月25日(木)～26日(金)	2	250	287	279	
2	障害児保育担当者研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年6月1日(木)～2日(金)	2	250	290	277	
3	保育マネージャー養成講座(入門コース)	東京開催	KFC Hall & Rooms	平成29年6月3日(土)	1	50	91	72	
4	乳児保育担当者研修会(乳児5年以下)	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年6月7日(水)～9日(金)	3	270	389	319	キャリアアップ研修指定申請中
5	世田谷区フォローアップ研修会	東京開催	大妻女子大学	平成28年6月18日(日)	1	50	47	47	世田谷区委託事業
6	保育マネージャー養成講座(人材育成と組織づくり)	東京開催	KFC Hall & Rooms	平成29年7月1日(土)～2日(日)	2	50	100	65	
7	乳児保育担当者研修会(乳児5年以下)	大阪開催	ホテルモントレグラスミア大阪	平成29年7月5日(水)～7日(金)	3	270	280	255	キャリアアップ研修指定申請予定
8	保育所保育指針改定セミナー	大阪開催	ホテルモントレグラスミア大阪	平成29年7月20日(木)～21日(金)	2	250	253	253	
9	認定こども園セミナー	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年7月26日(水)～27日(木)	2	250	282	252	
10	働きやすい環境づくりセミナー	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年7月28日(金)	1	200	267	237	
11	保育士等のキャリアと育成セミナー	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年8月1日(火)～2日(水)	2	200	260	237	
12	保育所保育指針改定セミナー	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年8月3日(木)～4日(金)	2	250	521	293	
13	乳児保育担当者研修会(乳児5年以上)	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年8月23日(水)～25日(金)	3	250	476	288	キャリアアップ研修指定申請中
14	保育マネージャー養成講座(アドバンスコース①)	東京開催	甲府市内	平成29年8月26日(土)～27日(日)	2	20	11	10	
15	乳児保育担当者研修会(乳児5年以上)	大阪開催	ホテルモントレグラスミア大阪	平成29年9月6日(水)～8日(金)	3	250	247	216	キャリアアップ研修指定申請予定
16	認定こども園セミナー	大阪開催	ホテルモントレグラスミア大阪	平成29年9月13日(水)～14日(木)	2	250	253	205	
17	働きやすい環境づくりセミナー	大阪開催	ホテルモントレグラスミア大阪	平成29年9月15日(金)	1	200	217	178	
18	乳児保育担当者研修会(乳児5年以上)	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年9月19日(火)～21日(木)	3	250	352	287	キャリアアップ研修指定申請中
19	事故予防セミナー～施設長・管理職～	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年9月27日(水)～29日(金)	3	250	445	274	
20	保健衛生・安全対策研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年10月25日(水)～27日(金)	3	250	370	282	キャリアアップ研修指定申請中
21	幼児教育担当者研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年10月31日(火)～11月2日(木)	3	250	443	294	キャリアアップ研修指定申請中
22	保育マネージャー養成講座(理念を実現する組織づくり)	東京開催	KFC Hall & Rooms	平成29年11月4日(土)～5日(日)	2	50	99	61	
23	初任保育所長等(就任予定者)研修会	大阪開催	ホテルモントレ グラスミア大阪	平成29年11月8日(水)～10(金)	3	300	233	199	厚生労働省委託事業
24	初任保育所長等(就任予定者)研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年11月15日(水)～17日(金)	3	300	295	246	厚生労働省委託事業
25	保育所等実習指導研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年11月20日(月)～22日(水)	3	300	300	274	厚生労働省委託事業
26	主任保育士研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年11月29日(水)～12月1日(金)	3	300	472	280	厚生労働省委託事業
27	主任保育士研修会	大阪開催	ホテルモントレ グラスミア大阪	平成29年12月6日(水)～8(金)	3	300	286	236	厚生労働省委託事業
28	中堅保育所長等研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年12月13日(水)～15日(金)	3	150	128	100	厚生労働省委託事業
29	主任保育士研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成29年12月19日(火)～21日(木)	3	300	544	294	厚生労働省委託事業
30	主任保育士研修会	大阪開催	ホテルモントレ グラスミア大阪	平成30年1月10日(水)～12日(金)	3	300	273	247	厚生労働省委託事業
31	初任保育所長等研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年1月17日(水)～19日(金)	3	300	509	300	厚生労働省委託事業
32	保育所等におけるマネジメント研修会	大阪開催	ホテルモントレ グラスミア大阪	平成30年1月24日(水)～26日(金)	3	200	411	168	厚生労働省委託事業
33	初任保育所長等研修会	大阪開催	ホテルモントレ グラスミア大阪	平成30年1月31日(水)～2月2日(金)	3	300	259	241	厚生労働省委託事業
34	初任保育所長等研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年2月7日(水)～9日(金)	3	300	498	286	厚生労働省委託事業
35	保育所等におけるマネジメント研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年2月14日(水)～16日(金)	3	200	706	182	厚生労働省委託事業
36	保護者支援・子育て支援研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年2月21日(水)～23日(金)	3	250	364	254	キャリアアップ研修指定申請中
合計					90	8,160	11,258	7,988	

平成30年度 研修予定一覧

(開催日順・予定を含む)

No.	研修会名	開催地	会場	開催日	日数	定員	備考
1	企業主導型保育施設長等研修会	東京開催	KFCホール	平成30年4月9日(月)～11日(水)	3	300	児童育成協会委託事業
2	企業主導型保育施設長等研修会	大阪開催	ホテルモントレグラスミア大阪	平成30年5月8日(火)～10日(木)	3	300	児童育成協会委託事業
3	保育所保育指針解説書セミナー	大阪開催	大阪国際交流センター	平成30年5月11日(金)	1	1,000	
4	障害児保育担当者研修会	大阪開催	ホテルモントレグラスミア大阪	平成30年5月22日(火)～24日(木)	3	250	キャリアアップ研修
5	障害児保育担当者研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年5月30日(水)～6月1日(金)	3	250	キャリアアップ研修
6	乳児保育担当者研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年6月6日(水)～8日(金)	3	250	キャリアアップ研修
7	保育所保育指針解説書セミナー	東京開催	東京ビックサイト	平成30年6月15日(金)	1	1,000	
8	乳児保育担当者研修会	大阪開催	ホテルモントレグラスミア大阪	平成30年7月11日(水)～13日(金)	3	250	キャリアアップ研修
9	乳児保育担当者研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年7月18日(水)～20日(金)	3	250	キャリアアップ研修
10	乳児保育担当者研修会	大阪開催	ホテルモントレグラスミア大阪	平成30年7月25日(水)～27日(金)	3	250	キャリアアップ研修
11	保育所保育指針実践セミナー	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年7月31日(火)	1	250	
12	幼児教育担当者研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年8月1日(水)～3日(金)	3	250	キャリアアップ研修
13	認定こども園セミナー	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年8月23日(木)～24日(金)	2	250	
14	幼児教育担当者研修会	大阪開催	ホテルモントレグラスミア大阪	平成30年8月29日(水)～31日(金)	3	250	キャリアアップ研修
15	保育所等マネジメント研修会～副主任対象～	大阪開催	ホテルモントレグラスミア大阪	平成30年9月5日(水)～7日(金)	3	250	キャリアアップ研修
16	保育所等マネジメント研修会～副主任対象～	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年9月10日(月)～12日(水)	3	250	キャリアアップ研修
17	食育・アレルギー対応	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年10月15日(月)～17日(水)	3	250	キャリアアップ研修
18	実習指導者研修会	大阪開催	ホテルモントレ グラスミア大阪	平成30年10月17日(水)～19日(金)	3	300	
19	実習指導者研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年10月24日(水)～26日(金)	3	300	
20	主任保育士・主幹保育教諭研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年10月30日(火)～11月1日(木)	3	300	
21	主任保育士・主幹保育教諭研修会	大阪開催	ホテルモントレ グラスミア大阪	平成30年11月7日(水)～9日(金)	3	300	
22	保育施設長研修会(新任者対象)	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年11月14日(水)～16日(金)	3	300	
23	幼児教育担当者研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年11月19日(月)～21日(水)	3	250	キャリアアップ研修申請中
24	乳児保育担当者研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年11月28日(水)～30日(金)	3	250	キャリアアップ研修申請中
25	主任保育士・主幹保育教諭研修会	大阪開催	ホテルモントレ グラスミア大阪	平成30年12月5日(水)～7日(金)	3	300	
26	保護者支援・子育て支援研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年12月12日(水)～14日(金)	3	250	キャリアアップ研修
27	保健衛生・安全対策研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成30年12月18日(火)～20日(木)	3	250	キャリアアップ研修
28	主任保育士・主幹保育教諭研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成31年1月16日(水)～18日(金)	3	300	
29	保育施設長研修会	大阪開催	ホテルモントレ グラスミア大阪	平成31年1月23日(水)～25日(金)	3	300	
30	保育施設長研修会	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成31年2月6日(水)～8日(金)	3	300	
31	保育所等マネジメント研修会～所長対象～	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成31年2月12日(火)～14日(木)	3	250	
32	事故予防セミナー～施設長・管理職向け～	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成31年2月20日(水)～22日(金)	3	250	
33	保育所等マネジメント研修会～主任対象～	東京開催	大崎ブライトコアホール	平成31年2月25日(月)～27日(水)	3	250	
					92	10,300	

アンケートの結果（平成30年度実施分の例）

障害児保育担当者研修会【東京開催】

受講者 281 回答数 281 100.0%

【研修に関するアンケート調査（受講者による研修評価）について】

研修のねらい	全く達成できなかった					大いに達成できた					平均	標準偏差	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
「障害児保育に関する理解を深め、適切な障害児保育を計画し、個々の子どもの発達の状態に応じた障害児保育を行う力を養い、他の保育士等に障害児保育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける」	0	0	1	5	20	34	78	106	22	15	7.36	1.29	281

各講義の理解度について

各講義の理解度について	全く理解していない					完全に理解している					平均	標準偏差	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
「障害の理解」	0	0	0	5	17	31	76	106	39	7	7.44	1.22	281
「障害児保育の指導計画・記録と評価」	0	0	1	8	29	63	81	76	19	4	6.92	1.27	281
「保護者・家庭との連携」	0	0	1	3	18	35	78	101	35	10	7.42	1.24	281
「障害児の発達の援助」	0	0	0	2	13	24	56	128	47	11	7.71	1.15	281
「障害児保育の環境」	0	0	0	2	11	26	61	117	51	13	7.73	1.16	281

各講義の活用度について

各講義の活用度について	全く活かさない					大いに活かせる					平均	標準偏差	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
「障害の理解」	0	0	0	3	9	21	66	91	32	59	8.01	1.40	281
「障害児保育の指導計画・記録と評価」	0	1	0	5	20	41	59	86	29	40	7.58	1.53	281
「保護者・家庭との連携」	0	0	1	1	7	37	61	84	38	52	7.92	1.41	281
「障害児の発達の援助」	0	0	0	1	4	14	46	90	52	74	8.39	1.28	281
「障害児保育の環境」	0	0	0	2	6	13	58	68	64	70	8.33	1.35	281

各講義の適切度について

各講義の適切度について	全く活かさない					大いに活かせる					平均	標準偏差	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
「障害の理解」	0	0	0	1	8	21	39	72	47	93	8.44	1.43	281
「障害児保育の指導計画・記録と評価」	0	0	1	2	17	30	59	74	44	54	7.89	1.52	281
「保護者・家庭との連携」	0	0	0	2	9	19	43	69	53	86	8.39	1.45	281
「障害児の発達の援助」	0	0	0	1	3	7	34	69	52	115	8.79	1.26	281
「障害児保育の環境」	0	0	0	0	3	10	37	66	55	110	8.74	1.26	281

実施の課題

- ・ 支部との役割分担、連携など。
- ・ 研修内容について
 - 約半数がキャリアアップ研修となっている。
- ・ 東京都と大阪府でのみの開催となっている。
- ・ 研修体系（研修の積み上げ）をどうするか。施設長、保育士。
- ・ 研修内容の質の評価をどう考えるか。

研究事業について

「保育科学研究所」の設置

- ◇保育所・認定こども園と連携して保育の科学的・実証的研究を行い、その成果を広く保育士等に提供し、保育内容等の充実に貢献することを目的として、事業を実施
- 1971（昭和46）年、社団法人日本保育協会の機関として創設され、調査研究を実施
- 学識経験者および保育関係者13人で構成する運営委員会により運営

保育科学研究所の研究

◇運営委員会により各年度の総合テーマを設定し、研究者だけでなく会員の保育者が必ず参加して、総合テーマに基づいた5件～7件程度の研究を実施

- ・2010（平成22）年度から毎年度実施
- ・運営委員1名の参画する研究グループが研究の提案を行い、審査委員会、倫理委員会の審査を経て、研究所長が承認する形で実施

◇成果の普及

- ・各研究論文は、研究紀要「保育科学研究」として毎年度発行し、協会ホームページや機関誌「保育界」にも掲載
- ・「保育科学研究所学術集会」を毎年開催し、前年度実施された研究の代表者が各研究内容を発表

◇実施状況

平成30年度総合テーマ

「保育所・認定こども園における多様な保育・教育ニーズに対応するための保育者の専門性の向上」

- ・「インクルーシブ保育の実践における保育者の専門性の向上に関する研究」
- ・「保育所・認定こども園における食を通じた保育者の専門性に関する研究」
- ・「保育所における外国にルーツをもつ子どもの親支援」
- ・「保育士の業務に内在する専門性についての検討」
- ・「認定こども園における職員間の連携及び協働に関する研究」
- ・「保育所・認定こども園が、多様化する保育・教育ニーズに対応するための保育者の専門性の向上に関する研究」
- ・「家庭保育との比較性から見た保育の観察に関する研究」
- ・「幼保連携型認定こども園の現場における3歳未満児の教育の質の在り方に関する研究」

保育実践研究・報告

◇保育実践についての研究や実践報告を会員の保育者から募集し、優秀な作品を表彰

- ・ 2007（平成19）年度から毎年度実施
- ・ 2つの部門で募集

「課題研究部門」

①人との関わり、②遊びと学び、③子どもの健康・安全の中から応募者がテーマを選んで実施した研究が対象

「実践報告部門」

テーマは自由で、実践事例の報告が対象

- ・ 応募資格は会員施設の施設長、職員（施設内のグループ研究も可）
- ・ 応募作は企画審査委員会において審査を行い、優秀な作品を表彰

◇応募作を掲載した「報告集」を発行し、ホームページや「保育界」に掲載

- ・「報告集」には、評価を担当した委員の講評を作品別に掲載
- ・募集する際に取り組みへの参考となるよう、企画審査委員による「研究レポートの書き方」を「保育界」に掲載

◇平成29年度入賞作一覧

- ・優秀研究賞（課題研究部門）

課題研究②遊びと学び「『あそびは教育である』を可視化する
～砂時計・水時計づくりでの子どもの姿を通して～」

- ・研究奨励賞（課題研究部門）

課題研究②遊びと学び「遊びを通してしなやかな体を育てよう」

- ・優秀報告賞（実践報告部門） 該当なし

・実践奨励賞

「自ら遊べる環境作り～やりたいことをとことんやれるを考える～」

「絵本の世界への興味・関心から広がる探求の物語

～絵本を見直すことから見えてきたこと～」

「保育ドキュメンテーションの導入から保護者支援、連携の在り方を模索する」

「保育環境の充実と危機管理伝達に向けて」

・奨励賞

「子どもの将来の学力を伸ばす絵本の読み聞かせ

～学ぶ力・基礎学力の定着に向けて～」

「子どもと遊び ～遊びの中で輝く子どもの姿・育ち～」

「乳児期から始まる『歯』についての考察」

「サーキットあそびを通しての育ち」

「音楽活動による人づくり保育の実践報告～音体教育によって子どもが成長する。子どもたちの健やかな成長を願って～」

その他

○日本保育協会は日本学術会議協力学術研究団体になっている

○厚生労働省等の公募による調査・研究事業の実施

平成27年度

- ・「保育所における障害児やいわゆる『気になる子』等の受入れ実態、障害児保育等のその支援内容、居宅訪問型保育の利用実態に関する調査研究」
- ・「病児保育、夜間保育、ベビーホテル等の利用実態に関する調査研究」

平成29年度

- ・「保育所等の情報公開・情報発信に関する調査研究」

日本保育協会保育科学研究所

第8回学術集会開催案内

テーマ：多様な保育・教育ニーズに対応するための
保育者の専門性の向上

趣 旨：

質の高い保育・教育を実現するため、専門職としての保育者の育成とその課題を考察することを念頭に、第8回学術集会を開催します。

多様化する保育・教育ニーズに対応するためには、保育所・認定こども園が地域に貢献できる専門性をいかに高めるかが大切です。そのためには園長、保育士、保育教諭等による施設の総合力が問われると思います。第1日目はこれらを基本として職員個々の専門性向上と課題、方法等について様々な視点からの研究を発表します。

さらに、第2日目のプログラムでは、基調講演とシンポジウムにより保育者の専門性向上とこれからの保育実践や政策などについて議論を深めます。

対 象：保育所等の役職員、大学等の教員・研究者、保育・教育行政担当者等

募集人員：100人（先着順）

期 日：平成30年9月7日（金）、8日（土）

主 催：社会福祉法人日本保育協会 保育科学研究所（日本保育協会は日本学術会議協力学術研究団体、日本学術会議教育関連学会連絡協議会加盟団体です）

協 賛：有限会社 日保協

会 場：全国町村議員会館

（東京都千代田区一番町25番地 TEL：03-3264-8185

地下鉄半蔵門線半蔵門駅4番出口徒歩0分、3番・5番出口徒歩2分、

または地下鉄有楽町線麹町駅3番出口徒歩6分）

参加費：日本保育協会会員：5,000円・非会員：6,000円

（当日受付でお支払いください。）

申込手続：4ページの申込書に記入の上、下記あてにFAXでお申込みください。

日本保育協会 FAX：03-3222-2117

申込締切：定員に達した場合、当協会 HP (<http://www.nippo.or.jp/laboratory/>)

でお知らせします。

問合せ先：企画情報部（担当：岡田） TEL：03-3222-2114

第1日：平成30年9月7日（金）

13時30分～45分

・開会の挨拶 大谷 泰夫（日本保育協会理事長）

・日程のご案内（事務局）

13時45分～14時15分

所長講演：「保育・教育の質向上のために」

潮谷 義子（保育科学研究所長・日本保育協会理事）

14時25分～15時45分

研究発表及び質疑 その1（平成29年度研究4題）

①要配慮児の発達を巡る保育者のスキル形成と専門性の向上に関する研究

袴田 優子（やまと発達支援センターWANTS 指導員）

②外国にルーツをもつ子どもの保育に関する研究

和田上 貴昭（日本女子大学准教授）

③認定こども園化に伴う保育者の専門性の在り方の変化に関する研究

矢藤 誠慈郎（岡崎女子大学教授）

④幼保連携型認定こども園の現場における3歳未満児の教育の質の在り方に関する研究

福沢 紀子（つるた乳幼児園園長）

<座長：酒井 治子（東京家政学院大学教授）>

休 憩（15分）

16時～17時

研究発表及び質疑 その2（平成29年度研究3題）

⑤保育所・認定こども園における食に焦点をあてた保育・教育ニーズと、そのための保育者の専門性に関する研究

會退 友美（東京家政学院大学助教）

⑥保育現場の視点から捉えた「保育士の専門性」議論の再考

木本 一成（杉の子幼保連携型認定こども園園長）

⑦子どもの主体性を育む保育に関する研究

竹内 勝哉（秋和保育園副園長）

<座長：小林 芳文（横浜国立大学・和光大学名誉教授）>

第2日：平成30年9月8日（土）

9時45分～10時45分

研究発表及び質疑 その3（平成29年度研究2題及び平成29年度子ども子育て支援推進調査研究1題）

⑧保育所・認定こども園における保護者からの苦情とその対応に関する研究

青井 夕貴（仁愛大学准教授）

<p>⑨家庭保育との比較性からみた保育の観察研究 高木 早智子（花園第二こども園園長）</p> <p>⑩保育所等の情報公開・情報発信に関する調査研究（国庫補助事業） 金子 恵美（日本社会事業大学教授）</p> <p><座長：高橋 紘（至誠保育総合研究所所長）></p>
休 憩（15分）
<p>11時～12時 シンポジウムの基調講演：「子どもを『理解する』ということ ～保育者の専門性を問い直す～」</p> <p>佐伯 胖 （田園調布学園大学大学院教授、東京大学・青山学院大学名誉教授）</p>
昼 休 み（80分）
<p>13時20分～16時30分 シンポジウム：「保育所・認定こども園における専門性向上のために」 保育者の専門性に関しては、養成校の教員・研究者による論文が多く発表されていますが、この専門性の内容について保育現場との間に認識の差がみられます。社会からの期待や要求の多様化と日常業務拡大などの課題も含め、いかに専門性と保育の質の向上を図るかなどについて意見交換します。</p> <p>モデレータ：内田 伸子（お茶の水女子大学名誉教授）</p> <p>提言①「保育の質向上のために求められる総合力」 太田嶋 信之（竜南こども園園長）</p> <p>提言②「家庭との連携に関する保育者の専門性」 北野 幸子（神戸大学大学院准教授）</p> <p>提言③「専門職としての保育者と保育することの原点」 神長 美津子（國學院大學教授）</p> <p>コメント①「保育現場から考える保育士の専門性について」 小笠原 文孝（社会福祉法人顕真会理事長）</p> <p>コメント②「キャリアパスと保育の質向上にむけて」 西村 重稀（仁愛大学名誉教授）</p> <p>パネルセッション及びフロアとの意見交換・まとめ</p>
16時30分 閉会

第13回「保育実践研究・報告」募集要綱

1. 目 的

日本保育協会では、保育の専門性の向上を図るため、日々の保育を振り返り、検証していく保育実践に関する研究・報告を募集します。

応募いただいた研究・報告は審査を経て表彰し、報告集やホームページ、「保育界」等で公表することにより、今後の保育内容の向上と充実に資することを目的とします。

2. 主 催 社会福祉法人 日本保育協会（日本学術会議協力学術研究団体）

3. 応募資格 日本保育協会会員施設の施設長、職員（個人研究、施設内グループ研究、地域のグループ研究等）及び保育科学研究所研究会員（保育所等との共同研究を含む）

4. 部 門

（1）課題研究部門

以下からテーマを選び、課題や取り組みについてまとめてください。関心を持ったきっかけ、疑問などの課題又はどのような仮説を立てたのか、保育にどのように取り組んだのか、そこからどのような発見、気づきがあったかを、できるだけ掘り下げてください。必ずしも問題解決の成果や成功例を求めているわけではなく、課題の発見とその解決に向けたプロセスをまとめてください。保育所保育指針等をもとに、具体的にどのように実践されているかを示す機会としてお考えください。

① 人との関わり

子どもが人への信頼感や主体性、社会性を形成していくために人間関係は大切です。子どもと人との関係性をつないでいくための関わりについて取り組みをお寄せください。

② 遊びと学び

遊びや日々の生活においても子どもが学ぶ機会がたくさんあります。日常的な遊びや生活が学びにつながっていくことについての取り組みをお寄せください。

③ 子どもの健康・安全

施設での保健活動、感染症対策、事故防止対策、防災等の危機対応などについて、具体的な取り組みの内容をお寄せください。

（2）実践報告部門

テーマは自由です。日誌に記載された日常の実践や、地域・保護者に向けて実施した調査結果など、保育実践・事例報告・調査報告等を対象とします。日々の記録の中から得られた事柄や傾向の変化など、客観的な記録・報告をもとにした考察に注目するものです。

- （例）
- ・施設での実践事例（感染症等への対応、特別な配慮が必要な子どもの保育、乳児保育での課題、苦情解決の取り組み、保育環境向上のための取り組み（物的、人的）、入所（園）の際の配慮、保育日誌の工夫・改善等）
 - ・人材育成の事例（園内研修の取り組み、研修を職員間で活かす取り組みなど）
 - ・地域における公益的な取組の事例（子育て家庭への支援、地域との連携など）
 - ・災害への対応の事例（防災計画の策定等）

5. 審査において評価する内容

応募作の評価は企画審査委員会が行います。目的や課題を明確に示し、それに対しどのように取り組んでいったかという経過等について、事実を基に客観的・具体的に記述され、その結果に対して考察がなされていることが大切です。また、問題提起が明確か、論旨が通っているか、オリジナリティはあるか、データは適切か等についても評価を行います。

6. 応募要領

- (1) 原稿は学会・保育団体・専門誌等に未発表のものに限ります。
- (2) 原稿は必ずパソコンで作成し、A4判、縦置き、横書き、文字は12ポイントで、1枚を40字×40行(1600字)とし、分量は5枚(8000字)程度を目安としてください。レイアウトや分量が大幅に異なる場合は、応募後に調整をお願いする場合があります。
- (3) 別紙の研究の要旨を1部、印刷した本文を1部お送りください。あわせて同様の内容を保存したCD等をお送りください。
- (4) 図・表・写真は挿入箇所が分かるようにしてお送りください。(字数には含みません。)
- (5) 原稿の返却はいたしません。また、募集要領の目的以外には使用しません。
- (6) 審査委員会において選ばれた応募作については、研究・報告集、機関誌「保育界」、本協会ホームページに掲載いたします。その際の著作権は、日本保育協会に帰属します。
- (7) 執筆にあたっては、「研究レポートの書き方」『保育界』に掲載)を参考にしてください。

7. 表彰

審査委員会において選定された研究・報告については、下記の表彰を行います。

- ・優秀研究賞(課題研究部門が対象、賞状と副賞10万円)
- ・研究奨励賞(課題研究部門が対象、賞状と副賞2万円)
- ・優秀報告賞(実践報告部門が対象、賞状と副賞2万円)
- ・実践奨励賞(部門は共通、賞状と副賞1万円)
- ・奨励賞(部門は共通、図書カード5千円分)

8. 応募方法

応募要領の内容を確認の上、原稿とCD等の記憶媒体は下記の送付先までお送りください。

(6. 応募要領(3))を参照)

9. 締め切り

(会員から直接本部へ提出) 平成30年11月12日(月) 必着

10. 問合せ先・応募書類等送付先

〒102-0083 東京都千代田区麹町1-6-2 アーバンネット麹町ビル6階

社会福祉法人日本保育協会 企画情報部

TEL: 03-3222-2114

FAX: 03-3222-2117

E-mail: sato@nippon.or.jp

11. 応募にあたって

この事業はあくまで保育実践の研究・報告について募集するもので、保育内容の評価をするものではありません。不明な点などは、問合せ先までお問い合わせください。

第13回「保育実践研究・報告」

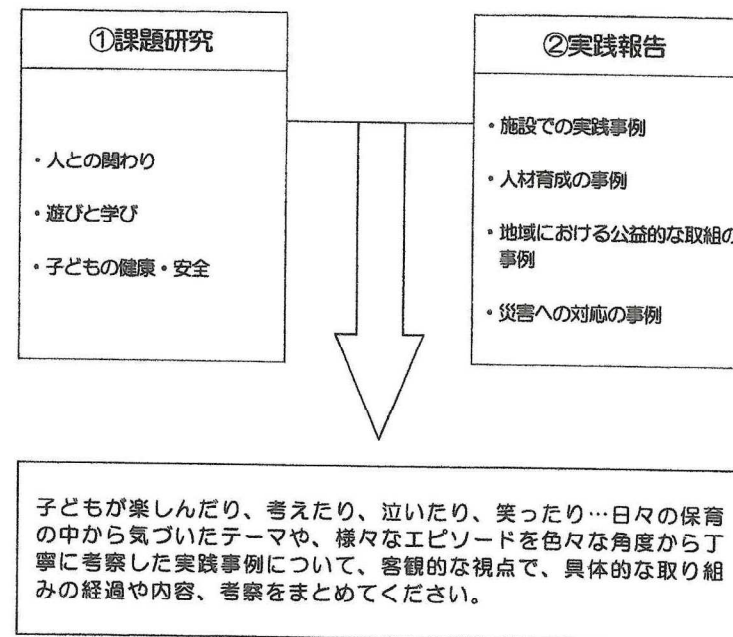
日々の保育を振り返って

子どもが本来持っている力に気づく…

保育の面白さに気づく…

自らの保育を さらに高めていくために

皆さんの 様々な取り組みを 伝えてください



※ 保育界2018年4月号、5月号に「研究レポートの書き方」を掲載しています。取り組む際に参考にさせていただく内容となっておりますので、ぜひ一読ください。

最後に